

## テーマ型共創フロント 募集シート

### ■提案の募集内容について

募集テーマ	誰もが安心して避難生活を送ることができる仕組みの構築に向けた連携体制の確保について
提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)	大規模災害発生時に、被災者の誰もが安心して避難生活を送ることができる仕組みの構築に向けた、横浜市との連携体制の確保についての企画・提案を募集します。
提案を募集する背景・課題	令和6年元日に発生した能登半島地震を踏まえ、大規模災害発生時に誰もが安心して避難生活を送ることができる仕組みの構築に向けた検討を行っており、その中で、避難所環境の向上や物資支援の充実、配慮が必要な人(災害時要援護者)への支援、多様な避難への支援といったことが必要であると考えています。 本市が目指す仕組みの構築に向けては、 ・民間宿泊施設等を活用したより環境の整った避難生活スペースの提供 ・避難所等の開設・運営体制の確立 ・民間事業者等と連携した物資の確保及び供給体制の強化 ・自力避難が困難な人の移動手段の確保 など、様々な支援策の実現に向けた取組を進めていく必要があります。 支援策の実現にあたっては、本市のみのリソースでは限界があり、民間事業者の皆様との協力は必要不可欠となるため、横浜市と民間事業者の皆様との連携体制の確保に向けた、企画・提案を募集します。
課題によって ①誰が ②どう困るのか	①災害発生時の被災者 ②支援が行き渡らないことにより、被災者の心身の健康に影響を及ぼし、災害関連死の大きな要因となる。
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	・災害時の指定避難所として、市立小中学校等を地域防災拠点に指定し、地域住民及び行政職員で編成する運営委員会による運営体制を構築 ・公的備蓄として、災害時に必要となる食料、飲料水、生活用品等の備蓄
募集対象  ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<p><input checked="" type="checkbox"/> <b>公民連携の提案及び連携事業者の募集</b> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p><input type="checkbox"/> <b>公民連携の提案のみの募集</b> ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する提案について	災害時の連携体制の確保につながる各種提案及び協定等の締結
想定する提案の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所としての民間宿泊施設の一部借り上げ</li> <li>・避難所等の開設・運営体制の確保</li> <li>・流通在庫を活用した災害時に活用する備蓄物資の確保</li> <li>・事業者が保有する車両を活用した災害時要援護者の避難行動支援</li> </ul>

### ■提案にあたっての条件

募集期間	随時
実施予定時期	随時
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します	<p><input checked="" type="checkbox"/> 特に選定をしません(提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない)</p> <p><input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施(提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む)</p> <p><input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p>

<b>横浜市から提供できるメリット</b>	協定締結時等における記者発表などによる公表
<b>横浜市の予算措置の可能性</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 提案の内容によっては予算措置の可能性もありますが、募集にあたっては公募等適法に選定することになります。</li><li>・ 要請に基づき提供された物資の費用については、災害救助法に基づき事後精算することを想定しています。</li></ul>
<b>その他の留意点</b>	
<b>提案のお申込み先・内容についてのお問い合わせ先（事業所管部署）</b>	横浜市総務局 地域防災課 TEL 045(671)2011 FAX 045(671)1677 E-mail so-chiikibousai@city.yokohama.lg.jp